

**総会特集**

**2018.9  
No. 150**

# あきた建築士会ニュース



道の駅おおゆ

**一般社団法人 秋田県建築士会**

## 道の駅おおゆ

### 大湯のえんがわという設計と運営コンセプト

2018年4月。鹿角市に誕生した新たなスポット「道の駅おおゆ」。この建築設計を担当したのが、世界的建築家・隈研吾氏だ。隈氏がこの道の駅建設に興味を持った理由と、建築に込められた思いについて伺った。

——多くの鹿角市民、秋田県民が思っていることなのですが、なぜ大湯の道の駅の設計に興味を持たれたのでしょうか？

「世界中の建築設計コンペティションの情報に目を通していますが、日本にかぎらず都市から離れた地方の仕事が好きで、しかも大湯は温泉郷ということでそれだけでも魅力を感じました。温泉地っていろんな宝物がありますよね、食べ物とかね。

そんな単純な理由からこの案件に興味が生まれて、実際に現地に行きました。建物の前に広がる大きな庭のスペースの使い方がコンペのテーマのひとつにあったんですが、実際にその場に立ったときに『縁側』というイメージが浮かびました。優しい山々があり、美しい川が流れていて、自分が抱いている田園風景ってなんとなく庭や縁側があって…、それと重なったんです。縁側は、昔の建築にとって大切なものでしたが、今はあまりなくなってしまった。縁側は立ったときと座ったときの高さによって、庭の見え方が変わってしまう。いつもの大湯の風景を縁側を通して、いつもと違う角度で観てもらいたいと思いました」。



——建物の特徴を教えてください。

「長い建物を『単調だ』って思う人がいて、建物を曲げたり凸凹にしようとしたりする。しかし私たちは、長い建物はそれぞれの場所で見え方が違い、このカタチこそ多様性に満ちている、という提案をしました。自然は多様性で溢れています。建築のほうが無理にやろうとすると、自然の多様性が死んでしまう。建物がその景色にどう溶け込むのか。建築が邪魔をして、自然を台無しにしてしまうケースはよくあるんです」。



——今回の建築には、さまざまな秋田県の素材が使われていますね。

「現地視察のときに秋田県立大学の  
(p47 へ続く)

# 目次

定時会員総会	平成 30 年度定時会員総会が開催されました	2
総会式典	会長式辞	一般社団法人 秋田県建築士会 会長 淡路孝次…3
	式典祝辞	秋田県建設部建築住宅課長 伊藤和博…4
功労者表彰	平成 30 年度通常総会会長表彰者紹介	5
No.150 号記念寄稿	あきた建築士会ニュース No.150 号発行によせて	9
	2021 建築士会あきた大会に寄せて	
	(一社) 秋田県建築士会 副会長 能代山本建築士会 会長 熊谷 勝	9
	会員歴 38 年目……出会いと言う財産	
	(一社) 秋田県建築士会 副会長 秋田中央士会 会長 田仲雅美	10
	第 64 回建築士会全国大会あきた大会に向けて	
	(一社) 秋田県建築士会 副会長 横手建築士会 会長 照井郁人	11
新入会員紹介	新入会員からのメッセージ	13
地域貢献活動	「建築士の日」親子体験学習 ～いろんなものをタイルでリフォームしてみよう～	16
	第 28 回全国女性建築士連絡協議会（高知）に参加して	17
	東北ブロック会青年建築士連絡協議会 「第 8 回東北ブロック青年大会 秋田大会」について	19
	女性委員会 第 1 回学習会 「秋田の民俗建築～山の神はなぜ女神か」学習会に参加して	21
	東北ブロック会女性委員会みやぎ大会に参加して	23
投稿だより	全国に誇れるもの	26
会務報告		30
地域会だより		33
事務局だより	第 4 回定期講習のお知らせ	42
	2021 年第 64 回建築士会全国大会あきた大会 大会概要	43
	2021 年第 64 回建築士会全国大会あきた大会 大会実行委員会 名簿	44
編集後記		46

## 平成 30 年度定時会員総会が開催されました

一般社団法人秋田県建築士会の定時会員総会が、平成 30 年 6 月 22 日午後 2 時 30 分から秋田市のキャッスルホテルで開催されました。

総会に先だち淡路孝次会長より「日頃、建築士会の運営につきましてご理解と協力を賜り心より感謝申し上げます。今年度の事業計画には、これまでの重点施策に加え 2021 年に秋田で開催されます全国大会あきた大会について諸準備の事項を加えさせております。皆様のご協力の上、闊達な協議の上、皆様の総意で平成 30 年度事業を執行してまいります。地域住民や地域行政と連携を計り地域貢献に努め、大きく飛躍することを祈念いたします。」との挨拶がありました。

次に、事務局から平成 30 年 4 月末現在の正会員数が 955 名で、このうち出席者が 74 名、委任状提出者が 479 名、合計 553 名で、本日の総会が定足数を満たしていることが報告されました。続いて、秋田中央支部の谷口満洲美さんが議長に選出されたほか、議事録署名人に秋田中央支部の舛谷博英さんと佐藤栄子さんが選任され議案審議に移りました。

第 1 号議案の平成 29 年度事業の収支決算書類の承認の件（会計監査報告含む）と、報告事項である平成 29 年度の事業報告、平成 30 年度の事業計画及び収支予算については、それぞれ審議が行われ何れも原案通り承認されました。

また、その他として事務局より、第 64 回建築士会全国大会あきた大会の 7 月に発足する実行委員会及びこれまでの経緯等の報告がありました。

続いて、午後 4 時から「式典」が開催され、主催者である淡路会長の式辞の後、9 名の方々に永年功労者表彰が授与されたほか、ご来賓の秋田県建設部建築住宅課長の伊藤和博様からご祝辞をいただきました。

午後 4 時 30 分から祝賀会が開催され、（一財）秋田県建築住宅センター理事長の高橋行文様のご祝辞の後、（一社）秋田県設計士事務所協会会長の村田良太様の音頭で乾杯が行われ、終始和やかな雰囲気の中で祝宴が催されました。



## 会 長 式 辞

一般社団法人 秋田県建築士会 会長 淡 路 孝 次

本日ここに、ご来賓並びに多くの関係者各位のご臨席のもと、平成30年度一般社団法人秋田県建築士会記念式典を挙げてまいりましたことは、誠に光栄であります。ご来賓の皆様にはご多用中にもかかわらず、ご光臨賜りましたことに厚く御礼を申し上げますとともに、日頃から、私ども建築士会に対する温かいご指導・ご支援を賜り、心から感謝を申し上げます。

また、本日永年功労表彰されます皆様誠におめでとうございます。是まで長きに渡り本会発展に寄与されましたことに高い席からではありますが心から感謝申し上げます。

さて、秋田県建築士会は、昭和27年（西暦1952年）8月に発足いたしました。発足当初、県の部長さんや課長さんが会長に就任され、事務局を県有施設内に置いて建築士会をご指導いただいております。それから早70年近くとなり、これまで10人の会長が本土会の先頭に立たれてこられました。

この間、建築士会の機関紙や建築士会ニュースの発行・建築士育成の為、講習会の実施・士会の法人化・事務局体制の改革・建築士試験や建築士登録事務の受託など建築士会は幾多の変遷改革等を経て現在に至っております。

また、連合会主催事業となりますが、昭和56年（西

暦1981年）10月22日に第24回建築士会全国大会が秋田で開催され3000名もの建築士が全国より秋田に参集しております。そして西暦2021年、今から3年の後、40年ぶりに全国大会が秋田で開催する予定となっております。更に翌2022年には秋田県建築士会は創立70周年を迎えます。秋田県建築士会に取りまして、2年続けて節目となる記念すべき事柄が続くこととなります。

昨今建築業界を取り巻く環境の変化は、極めて早く、厳しい現状ではありますが、節目を迎えた大切な時期でもあります。困難な課題に果敢に挑戦し、秋田の伝統や地域特性を生かし建築・まちづくりに建築のプロとしてチャレンジし行動していくことが最も重要であると認識しております。

それ故、建築士会に寄せられる期待や責務も重くなるものと受け止め、次の時代を担う若者の育成と地域社会の発展に是まで以上に貢献する秋田県建築士会を目指す所存でございます。

ご来賓の皆様並びに関係者各位には、今後とも一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げますと共に、会員一同による地域貢献をお約束し、式辞とさせていただきます。

本日は、誠にありがとうございます。



## 式典祝辞

秋田県建設部建築住宅課長 伊藤和博

ただいまご紹介いただきました建築住宅課長の伊藤です。

まずもって、本日、秋田県建築士会の平成30年度定時総会が滞りなく終わられましたことを心からお慶び申し上げます。また、本日永年功労の表彰を受けられました方々におかれましては、これまでのご功績に深く敬意を表しますとともに、今後一層のご活躍と後輩へのご指導をよろしくお願い申し上げます。

併せて、ご列席の皆様方におかれましては、日ごろより県行政の推進にご協力をいただき、この場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

2045年の秋田県人口が60万まで減少し、高齢化率は5割に達するという衝撃的な推計が、先般、人口問題研究所から公表されました。そんな中、県では、人口減少社会の克服を県政の最重要課題と位置づけた「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」をこの4月からスタートさせております。

このプランにおいて建築住宅課が取り組むべき施策としては3つあります。子育て世帯に対する住宅への支援、良好な居住環境の確保、防災力強化に向けた建築物の耐震化です。

ご承知のとおり、秋田県の住宅の耐震化率は推計約70%、全国平均の約82%と比べて非常に低く全国46位です。このため昨年度、建築士会等のご協力のもと所有者の負担軽減対策として「耐震診断士派遣事業」を創設し、県内9市町で事業を開始しました。

今年度は、秋田市を含めて17市町村に対象を拡大しており、これを契機に耐震診断の機運を高めていくとともに、その機運を改修に繋げていくための取組が重要であると考えています。

大阪北部地震や熊本地震など、断層型大規模地震

は全ての地域で起こりうることを示しています。大地震での被害の低減のため、県内約10万戸超と推計されている昭和56年以前の住宅の耐震化を少しでも推進したいと考えていますので、この事業のPRや派遣業務への支援、改修促進への提言など、引き続き会員の皆様方のご協力をお願いいたします。

一方、子育て世帯の支援策としては、平成22年から実施している「住宅リフォーム推進事業」がありますが、この事業は今年度から子育て世帯への支援を拡大するとともに、空き家の有効活用や、長寿命化などの居住環境の向上を誘導する支援制度に改めて、再スタートをしています。

これまで以上に、技術的なノウハウを要する事業に改めていますので、建築士の方々の積極的な関与により、より効果的に居住環境の向上が図られることを期待しています。

これらの施策の遂行のみならず、行政の役割の中でも基本かつ重要な分野である許認可等の業務においても、民間開放に伴う分担の複雑化や、法令、制度の多様化・高度化など、困難な部分は多分にありますが、社会の安定に直結する業務として、公正かつ適切な遂行に一層努力していきたいと考えています。会員の皆様方におかれましても、引き続き、県行政の推進にお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

終わりに、3年後に秋田開催が決定している建築士会全国大会に向けて、会長をはじめ役員並びに会員の皆様方が一致団結し、総力を挙げた取り組みで、成功を導いていただきますことをお願いし、併せて、建築士会の益々のご発展と、会員皆様方の一層のご健勝、ご活躍を心から祈念しお祝いの言葉とさせていただきます。

本日は大変おめでとございます。



平成30年度通常総会  
会長表彰者紹介

永年功労者表彰



地域会名  
氏名  
住所  
勤務先(名称)  
(住所)  
会員歴  
趣味  
コメント

鹿角建築士会  
中西純悦  
鹿角市花輪字柴切田15-3  
中西建築設計事務所  
鹿角市花輪字柴切田15-3

約39年

ゴルフ、溪流釣り

この度は秋田県建築士会永年功労者表彰を賜り誠に有難うございました。

入会当時は諸先輩にスポーツ大会、県大会の前身の100人集会などに連れ出され、沢山の方と出会い、影響を受けいろんな事を勉強させていただき今年で会員歴約39年になります。

建築士と言う資格で生計を立てるプロとして自分自身の向上に励み、これからも建築士の誇りを持ち続け、さらなる向上を目指したいと思います。



地域会名  
氏名  
住所  
勤務先(名称)  
(住所)  
会員歴  
趣味  
コメント

大館北秋田建築士会  
佐藤公昭  
大館市花岡町字長森24-2  
(有)佐藤工務店一球建築設計事務所  
大館市花岡町字根井下127-1

約40年

クラシックカー

建築士会に入会し約40年になりますが、士会活動にあまり参加できない私が永年功労者受賞の栄誉を賜り、大変ありがたく思っております。

私が入会当時、野球チームができるくらい沢山の会員いました。又、いろいろなスポーツを大勢の会員で楽しんだ思い出があります。

最近では若手の会員数が伸び悩みと伺っております。会員数が増えるよう陰ながらお力添えをしたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。



地域会名  
氏住所  
勤務先(名称)  
(住所)  
会 員 歴  
趣 味  
コ メ ント

能代山本建築士会  
今 井 浩 一  
能代市字仁井田白山 82-28  
今井ヒロカズ設計事務所  
能代市字仁井田白山 82-28  
12年  
多趣味

今回は、永年功労者ということで表彰していただき誠に光栄で、感謝いたします。永年この仕事に携わってきて感じるのは、この仕事の難しさ、複雑さ、そして効率の悪さ。仕事を始めた30年前からみれば明らかに複雑になり難くなりました。そして特に効率の悪さという面では他の職種の比ではないと感じています。しかし、それでもこの仕事を続けられているのは、それ以上の喜びや達成感があったからではないかと感じています。複雑な社会を明確な判断で、少しでも効率よく乗り切れたらと思っています。



地域会名  
氏住所  
勤務先(名称)  
(住所)  
会 員 歴  
趣 味  
コ メ ント

秋田中央建築士会  
信 太 昭 和  
秋田市東通館ノ越 13 - 29  
(公財)秋田市総合振興公社  
秋田市山王一丁目 2 - 34 市庁舎分館 2階  
35年  
マラソン、旅行、ゴルフ

この度は永年功労者表彰の栄誉を賜り、心より感謝申し上げます。

「建築士会の会員であることが建築士たる証」との思いで、資格取得後早速入会しましたが、なかなかお役に立てず大変恐縮しております。

社会人としての第一歩は小社の現場監督からでしたが、現在は還暦も過ぎ、指定確認検査機関の一員として、後輩職員の足手まといにならないように頑張っております。

建築士会の発展を願い、微力ながらご恩返しができるばと考えておりますので、今後ともよろしく願いいたします。



地域会名  
氏住所  
勤務先(名称)  
(住所)  
会 員 歴  
趣 味  
コ メ ント

秋田中央建築士会  
竹 田 青 子  
秋田市飯島字砂田 107 - 13  
株式会社 イング  
秋田市飯島字砂田 107 - 13  
32年

太極拳(健康維持のために頑張っています)

この度は永年功労表彰を頂き大変ありがとうございます。

設計事務所を開設してすぐに建築士会に入会しました。

この業界に親しくしている知り合いもなく、未熟だった私を心温かく迎え入れて頂き、先輩にも恵まれ、公私共良きアドバイスを頂きました。

全国大会、東北ブロック会にも参加させて頂き、秋田市内だけでなく、県内他県にも知り合いも増え自分を成長させていただいた事とても感謝しています。

これから、少しでも建築士会発展のためお手伝いができればと考えています。



氏名  
勤務先(名称)  
趣味  
コメント

佐藤 吉則  
二級アトリエ設計企画  
登山(高山植物観賞)・自転車の旅～沖縄へ  
番楽や神楽の伝習拠点施設として愛称『まい～れ』が去年3月完成しました。  
木造平屋建て建築面積1050㎡の古民家をイメージした施設は、国道108号線沿いに建築されました。雁木、唐破風屋根が特徴で、内部はラウンジより鳥海山を見渡し、屋根の化粧垂木をくぐり抜けると舞台と150人の観客が芸能を楽しむ公演会場、楽屋、展示室等があります。地元小・中学生が民俗芸能の継承に取り組んでおります。年を重ねても重厚感ある美しい建物であるようにと思いを込めて設計・監理に携わりました。天体観測施設・診療所・公民館・そば処ももや等設計。



地域会名  
氏名  
住所  
勤務先(名称)  
(住所)  
会員歴  
趣味  
コメント

仙北建築士会  
相馬 浩喜  
秋田県大仙市豊川字下延17-1  
株式会社 コア設計事務所  
秋田県大仙市四ツ屋字上古道186-1  
26年  
野球観戦、米作り  
平成4年2月20日、秋田県正庁で建築士免許交付式が行われました。建築士会の方から入会を勧められ、自然の流れで入会して26年が経ちました。そしてこの度、永年功労者表彰を頂く事が出来ました。身に余る光栄と感謝申し上げます。微力ではありますが、建築士会会員として活動に今後も協力していきたいと思っております。推薦して頂いた仙北建築士会の皆様に感謝申し上げます。



地域会名  
氏名  
住所  
勤務先(名称)  
(住所)  
会員歴  
趣味  
コメント

横手建築士会  
川本 一義  
横手市平城町9-3  
川本工務店(自営)  
横手市平城町9-3  
37年  
バスケットボール、映画鑑賞  
この度は永年功労者表彰を頂き、ありがとうございます。  
妻に、建築士会で活動して来た証しのような賞だねと言われ、そういえばと実感しているところであります。士会では100人集金から始まり4回の地元での全県大会を経験し、私が、18年前から活動している横手公園のかまくら運営を、地域実践活動として青年部に残すことが出来た事も有意義な活動だったと思っております。士会には出来る限り協力していきたいと思っております、今後ともよろしくお願いいたします。



地 域 会 名  
氏 名  
住 所  
勤 務 先 ( 名 称 )  
( 住 所 )  
会 員 歴  
コ メ ン ト

雄勝建築士会  
今 康 博  
湯沢市字中野 53-8  
こん 設計  
湯沢市字中野 53-5  
30 年  
犬

この度は、「永年功労者表彰」という名誉を頂き、ありがとうございました。

資格取得後、25歳で工務店に入社、と同時に建築士会に入会、途中から個人の設計事務所として仕事をこなしてきました。

この間、士会メンバーからの協力やご助言を頂き、今日まで続けてくることができました。

ひとえに建築士会のメンバーとの、繋がりの賜物と感謝しております。

微力ながら、これからも建築士会の発展のために尽くしていきたいと思っております。

あきた建築士会ニュース No. 150号発行によせて

あきた建築士会ニュースは、この度の発行でNo.150号を迎えました。バックナンバーを見ますと創刊は昭和43年、当時の知事の小畑勇次郎様の祝辞が掲載されております。初期の発行は不定期で、年3回から5回発行されておりました。

No.37号の昭和57年1月号では、前年度に当県で開催された第24回建築士会全国大会の報告が特集されております。No.47号から表紙がカラーに変わり、No.50号は昭和59年7月に発行されました。No.100号は平成9年1月、No.104号からはそれまでのB5版からA4版へ、そして今回のNo.150号の発行となりました。



創刊号の表紙



No. 37 全国大会の特集



No. 150号発行によせて、建築士会の歴史を最も知る副会長3名の方々に寄稿いただきました。

2021 建築士会あきた大会に寄せて

(一社) 秋田県建築士会 副会長  
能代山本建築士会 会長

熊谷 勝

前回の秋田大会が昭和56年ということで私は34歳の時でした。大半は忘れていますが、亡くなりました能代山本支部の高橋秀考さんとABS丹内アナウンサーの司会でスタートしたことがいまでも鮮明に脳裏に焼き付いております。あの当時は会員は2,000名は超えてたと思いますが、我々下っ端の若い会員もかなりの人数がおり、あちこち飛び回って歩きましたことが思い出されます。

全国47都道府県がありますので47年に1回くると思っていましたが41年目で回ってくると思いませんでした早いものです。大会の割り当てが地方ブロック会担当とかいう形で決めるのと、災害等で辞退する会があるためこのように早めになるものと思います。

先日第1回実行委員会が開かれ準備のほうが実質的にスタートいたしました。

開催まであと3年あるわけですけど、前年の広島大会の時まで準備は大まかに完了しておかなければいけませんので、実際にはあと2年ということでもそんなに余裕があるとは思われません。

全国大会は一大事業であり、全会員が一致して進めなければ成しとげることはできないと思います。

これをチャンスととらえ、この機会に会員同士の絆と親睦を深めていければ一石二鳥だと思います。

とりあえずは年内に大会テーマの募集が会員の皆様にあります。本来であれば大会分科会の内容が決まってから、それに沿ったかたちで大会テーマを決めれば一番良いことでしょうけど、どうしても分科会の詳細部分の決定が遅れるため、大会テーマのほうが先になってしまいます。それでも仕方のないことかなと思います

大会テーマは非常に単純な短い文章ですけど、地域の特性や建築士の意気込み、分科会での研修などを盛り込んだものにしないでならず、簡単ではないと思います。

秋田らしい大会テーマをみんなで考えていいものになりたいと思いますので、どしどし御応募ください。

特に30代、40代の若い会員の方々には期待をしております

また全体の来場者は3,000名を見込んでおり会場が問題になります。

県と秋田市連携の文化施設の完成が2022年3月完成ということですので、秋田大会開催より半年遅くこの施設を使用できれば最高のタイミングでしたけれども非常に残念であります。

当県には大会式典と大交流会が一緒にできる施設はなく、2会場ないし3会場に分散しての開催になると思います。

そうなりますとその間はバス等での移動となり大変な輸送コストと時間を費やします。何かいい方法がないかこれからじっくりと考えていきたいと思えます。

今回私は記念誌・資料作成委員会部会委員長を命ぜられました。理事の方々はそれぞれ最低でも2個以上の役職を分担されたわけですけど、何と云っても一番大変なのは淡路会長であり、植田事務局長であります。二人の指導の下、一致団結をしあきた大会を成功させようではありませんか。

## 会員歴 38 年目……出会いと言う財産

(一社) 秋田県建築士会 副会長  
秋田中央士会 会長

田 仲 雅 美

「田仲君、建築士会に入ってるか?」・・・「いえ、入ってません。」・・・「それはダメだ! 役所の人間が率先して入らなければ!」・・・当時の秋田市都市開発部長の一言で入会と相成った次第である。思い起こせば入所7年後の昭和56年2月(1981年)、建築士試験に合格した2年後と記憶している。

同年、建築士会全国大会が秋田で開催されたことさえ知らずの幽霊会員でしたが、翌年、建築指導課から建築課に異動したことが転機となった。今では考えられないが当時、秋田県建築士会秋田中央支部の事務局が同課内に置かれていたこともあり、建築士会に関わる機会が多くなったことは必然である。

以後、平成4年までの10年間、中央支部、県士会、東北ブロック、連合会といろいろ集中して関わりを持つこととなったが、多くの機会で接点があった当時の県士会中村豪会長について記憶の範囲で記したい。

県内建築界では絶対的な知名度と影響力を持ち、行動力の伴う有識者だったと認識している。秋田県と秋田市の建築審査会会長、秋田県建設紛争調停委員、秋田市公園審議委員そして建設省建設審議委員などの公的機関の要職をこなすと共に日本建築士会連合会副会長として活躍され、秋田弁で訴えかける歯に衣着せぬズバズバの言動には圧倒させられたも

のだ。その分、話し始めたら止まらなくなるほどの熱弁には正直、構えざるを得ない状況もしばしばあったことも事実。

また、私個人が「お叱り」と言う爆弾を落とされたこともあり、今になれば懐かしい感もある。それは平成2年、連合会に青年委員会が発足し全国8ブロックから各々2名の委員が選出された時のことである。東北ブロック連絡協議会会長の宮城県青年委員長のほか、秋田県士会の青年委員長を仰せつかっていた私に決まったとのこと。このことを受け中村会長に生意気にも「会長が勝手に決めできたんですか？」と電話したところ「嫌だったら辞めだらいべ！」と一蹴された。課長、部長にも相談し結局そのまま初代青年委員の一員として、最低一期2年は努めることとなった。

そして、4月だったかな？最初の委員会に出席のため士会連合会のある東京は田町へ。当時、盛岡で新幹線に乗り換えでの上京であったが、偶然にも連

合会での会議に出席すると言う会長と一緒にになった。そこで前述の電話内容を懲りもせず話したが最後、車中で大声で怒られた記憶がある。随分、興奮させてしまったと反省した次第である。

結果、連合会青年委員として2年間、可成りの頻度で上京することになった。それは平成3年9月、建築士会全国大会幕張大会が連合会の主催かつ主管で開催が決まっていたことから、青年委員会が担う分科会のテーマ決定、分担、進行等について急ピッチでの決定を余儀なくされたからである。

とは言いながら、実質的には委員会設立前の協議会で事前作業が進められていたと記憶している。支部から連合会まで関わりを持ったこの時期、本業は勿論、役所内、スポ少、地域など諸々、本当にハードだったと回顧するも建築士会を通じ多くの人（仲間）と知り合えたことは貴重な財産！・・・秋田大会に向け一踏ん張り！

## 第64回建築士会全国大会あきた大会に向けて

(一社) 秋田県建築士会 副会長  
横手建築士会 会長

照井郁人

第64回建築士会全国大会あきた大会が2021年に行われる、前回のあきた大会が1981年(第24回)に行われ40年目となり、大会テーマ「障害者と建築」を取り上げ青年部会が先頭に立ってと記載されている。

昨夜、第43回秋田県建築士会・横手大会の会議が、青年部、青年部OBを中心に月1回のペースで行い、最終確認段階に入った、常に青年部が先頭に立ち進める中、OBの経験が大きな力となり財産である。

会長になって3年になり自身の非力を感じる日々であるが、横手大会を迎える事が出来るのは、こうした会員の献身的な力が会の運営の支えとなり未来に繋がって行くと、また、引き継いでいく大切さを感じる。

名古屋から秋田に来たのが1980年7月31日。人

生の半分以上を秋田で過ごし、もう秋田人です。

秋田が好きで、正確に言えば秋田の山が好きでやって来ました、鳥海山、秋田駒ヶ岳、乳頭山、栗駒山、太平山、焼石岳、まだまだありますが、就職する前に秋田駒ヶ岳～乳頭山～八幡平～岩手山を縦走し、秋田の夏を満喫。9月に横手の建設会社に就職しましたが、実は名古屋で設計事務所に勤め建築に熱い青年で建築家の本を読み漁り、特に白井晟一は建築界の哲学者と言われ興味をもっていた建築家で、名古屋にはノアビルあり観に行っていました。就職して間もなく厚生病院に行きびっくり！

なんと、横手で白井晟一作品に出合うなんて！道路の向かいには昨雪軒があるのです。

運命とは不思議なもので、昨雪軒の改修工事が計画され東京から白井研究所の方が会社を訪れる。



栗駒山より鳥海山の望む



卸田ヶ原よりの鳥海山山頂

運良く僕が担当になる。まさか横手で有名な建築家の作品に関わるなんて、横手に来た事に感謝。

白井研究所の大村さんに案内され昨雪軒の入り口に立ってびっくり。門扉の正面にある片開き戸の握り玉が、中央についている。玄関アプローチを低い軒先を左上に感じながら左に曲がると、薄暗い空間の右上から薄暗い空間の右上から外部の光がすうと足元を照らす、左奥に玄関入り口がかすかに確認できる。

僕は感動した。残念ながら横手の住宅は道路からのアプローチは真っ直ぐに軒高さは高くが多い、ドラマチックなアプローチだった。以後、大村さんとは病死する直前の秩父に見舞うまで、仕事以外の付き合いが多くなり、建物、山、山野草の魅力、秋田の素晴らしさを山宿で熱く教えていただいた。秋田は素晴らしはずです。

29才に秋田に来て、白井晟一、宮脇壇の作品にも出会い、秋田は僕の建築士として歩む出発点となりました。

建築士と建築家。僕は建築士で建築家ではない。横手に来るまで、西沢文隆のコートハウス論に感銘しいつか設計したいと思っていたが未だに実現していません。正解が見つければ建築家、照井郁人として照井家の歴史に刻む事が出来るかも(笑)

秋田人として建築士としての熱い思い、皆さん持っていますか、思い出してください学生の頃の思いを。

全国に行くと、秋田県の位置が分からない人も多

くいます。びっくりですががっかりする必要はありません。

秋田の地に舞い降りると、いろんな発見があります。ブルーノ・タウトの日本美を再発見から様々な建築家が秋田県内に残した建築物、角館の武家屋敷、増田の内蔵、そして名山がいっぱい、栗駒山荘露天風呂は天下一品、神秘的な鳥海山獅子ヶ鼻湿原と盛りだくさんです。すいません！紹介が他支部より県南ばかりで。

しかし、残念な事があります。会長になり地域、県の会議に出席する機会が多くなりいろんな意見を耳にします。

暗い秋田のイメージばかり、横手は豪雪地域で冬の生活、雪が大変、大変 . . . . .

ある会議でショックな、いや、素直な発言、朝起きるとウンザリする！確かに率直な意見だけど残念だった。

あとでその方とお話しをすると、一度も秋田から出て生活をした事が無いとの事だった納得である。

僕は会議で恵みの雪と訴えている。希望が無いと、夢が無いと人生つまらん。秋田の四季、春は新緑、田んぼはキラキラ輝き、夏は稲穂が風にゆれ野山は朝露でキラキラ、秋の紅葉はもちろん美しくセーターの模様の如く、一番は山頂から見渡す黄金に輝いた横手盆地、秋一瞬の絶景、冬は雪がキラキラ、表情豊かな風土。

長くなり過ぎ、まずはこんな気持ちで気分を高めたところで、頑張りましょう秋田県建築士会！

## 新入会員からのメッセージ



鹿角支部  
熊谷 智明

新入会員になりました熊谷です。  
入会を機に、今一度、建築の伝統的な技術また、新しい技術を学びたいと思ってます。  
建築士会で、新しい繋がりもあると思いますのでよろしくお願いします。  
最近はラーメンが好きでよく食べ歩きに出かけています。  
おすすめのラーメン屋等教えて頂ければぜひ行きたいです。



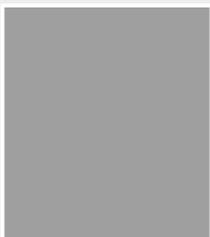
能代山本支部  
今野 一也

秋田県能代市で、工務店をやっています。仕事の内容は、様々です。  
新築工事から、風呂の入れ替え工事、外壁の貼替工事と依頼されれば、なんでも対応して、お客様に喜んでもらう為に、日々がんばってます。  
そして、建築士会を通じて、数多くの同業者と親睦をはかりたいです。



秋田中央支部  
石井 義美

今年に入ってからの新入会員です。新人と呼ぶにはかなり問題がある年代ですが、入会のきっかけは、とある先輩から「あんだみたいなベテランが士会に入っていないのは士会のためにも良くね。」と叱咤激励を受けたのがきっかけです。何が良くないのかは正直分かりませんが、自分なりにできること、やりたいことを見つけていけたらと思います。趣味はへったぴーなゴルフとお酒（純米系）です。どうぞ宜しくお願いします。



秋田中央支部  
池田 正樹

池田住宅として、主に現場での仕事をしております。入会の理由は、仕事の窓口をふやすためでした。  
どこにも所属してなかったより、入会してみて様々な情報が送られてきてとてもありがたく感じております。  
今すぐには士会活動に参加できませんが、参加してみたいと思っております。  
よろしくお願いします。NO photo ですみません。



秋田中央支部  
井上 誠

はじめまして、井上と申します。何卒よろしくお願い致します。これまで  
は公務員、大学営繕や自営をしてきました。現在は秋田高専で建築史、建築  
設計、環境設備等を担当しています。専門は環境設計（ランドスケープ、教  
育文化・医療施設、キャンパスマスタープラン）、情報システム技術です。  
BIMも使っています。最近では3Dプリンタと格闘中です（うまくいきません）。  
士会には勉強をするため、社会との接点を持つために入会致しました。お気  
軽にお声がけください。



秋田中央支部  
松本 繁

この春より縁あって入会させていただきました。これまで同業種あるいは  
業界の方々と仕事以外で共に活動するということがあまりなかったので、建  
築士会での様々な活動を通じて新たな発見や出会いがあることを楽しみにし  
ております。まずは出来ることからやっていきたいと思っています。何卒よ  
ろしくお願いいたします。



秋田中央支部  
三浦 和也

この度、建築士会に入会しました、三浦和也と申します。宜しくお願い致  
します。一級建築士の資格取得を機に、建築士としての交流の場を広げれば  
なと思ひ、入会に思い至りました。

私は現在、補償コンサルタント業に携わっております。本来の建築の業務  
とは、少し違った業務内容であり、会員の皆様とは、なかなか触れ合う機会  
が少ないとは思いますが、今後のご指導ご鞭撻の程、何卒宜しくお願い申し  
上げます。趣味はダンスと旅行です。



秋田中央支部  
門間 光広

この度、秋田県建築士会に入会させていただき大変ありがとうございます。  
小職は、20 数年間建設現場を中心に主に東北各所を転々としていました。  
紆余曲折ありましたが、ようやく地元秋田に戻り、根付くことを目標として  
おります。

今後、会の活動等、諸先輩のご指導のもと日々努力してまいりますので、  
何卒お見知りのおきの程宜しくお願い申し上げます。



由利支部  
遠藤 文夫

1. (財)日本建築防災協会発行の既存 RC 造建築物の耐震改修設計指針同解説の p226 に参考文献として
2. 東京ソイルリサーチで約 12 年間、構造物補強改修設計監理、石油精製備蓄基地施工管理、
3. 東北機械製作所で約 2 年間、建築鉄骨製作管理開発。論文掲載される。建築士会、建築学会に約 5 年間入会した。
4. 工藤設計事務所で約 26 年間、設計監理、家屋調査。得意業務は、工事監理です。
5. 資格：設備設計一級建築士、建築積算士、一級（建築、土木、電気、管）施工管理技士。



由利支部  
齋藤 学



横手支部  
岩村 優幸

春より入会させていただいた 岩村優幸（まさゆき）と申します  
工務店 3 代目として、住宅の計画や現場実務など、日々楽しく関わらせて  
いただいております。休日は、キャンプ、街歩き、子どもと外遊び。建築も  
あそびも真剣に取り組みたい二児の父。

今後は土会のみなさまとの活動を楽しみに、日々精進してまいりたいと思  
います。

## 「建築士の日」 親子体験学習 ～いろんなものをタイルでリフォームしてみよう～

(一社) 秋田県建築士会 青年委員会  
鹿角建築士会 青年部

今年の7月1日「建築士の日」は、二級建築士の学科試験というとても良い日に重なったため、七夕の日の7月7日（土曜日）に、建築士の仕事の認知度が向上することを祈りつつ、青年委員有志により親子体験学習を開催しました。

鹿角建築士会青年委員会が企画と準備、そして当日の運営を各支部有志と協力し、コースター用の杉板と既製品のフォトフレーム、様々な形と色のモザイクタイルを用意し、モザイクタイルの配置をデザインし、タイル用接着剤で貼り付けてリフォームするという作業を親子で体験していただきました。青年委員は作業手順の説明のみに徹底し、作業中の手伝いを極力せずに、デザインから貼付け完了までを親子で出来るように企画しました。

イベントを開始したところ、親子で沢山のモザイクタイルの中からいくつかを選び、コースターとフォトフレームの表面に並べてデザインしていく工程は意外と大変で、完成までの作業時間は30分程度かかりました。なかなか作業台が空かない時間帯もありましたが、与えられたものと少ない時間の範囲で

考え抜いた力作に、参加された皆様はとても満足されていました。当日は、50組限定で用意をしましたが、多数の親子連れに恵まれ、午後3時頃には選べるだけのカラフルなモザイクタイルが少なくなり、3組を残し親子体験学習を終了しました。

今回、親子でデザインから完成に至る工程をしっかり踏むことで、規模は違って、建築士が普段から携わる企画、設計、施工、完成という大変な作業を感じていただけたと思います。



## 第28回全国女性建築士連絡協議会（高知）に参加して

秋田中央建築士会 佐藤 栄子

今年の全国女性建築士連絡協議会は、行ったことのない四国高知。飛行機の乗り継ぎもあり、戻込みした気持ちにもなったが、滅多にこんな機会もないので、参加することにした。飛行機を降りると、目の前は田園風景の田舎の風景そのもの、秋田の風景とあまり変わりなかった。しかし、市街に入ると一変、駅ではアンパンマン（作者が高知出身）の電車が迎えてくれ、ほほえましく感じると同時に何か秋田とは違う街並み、人の賑やかな往来があった。（高知市の人口は、30万人程で秋田市とあまり変わらない。）また、南国土佐の文化、歴史に振れ学ぶことが多く、大変魅力ある高知県と感じた。

～高知滞在4日間の旅日記より～ H30.7.28～29

### 1日目

高知駅で出迎えてくれたアンパンマンの電車と3人の銅像



はりまや橋



(左より) 武市半平太・坂本龍馬・中岡慎太郎 リニューアルされた石造橋 旧欄干

### 2日目

山本長水氏講演「木造建築の伝統が大切」



松橋部会長と



被災地報告（さまざまな問題発見と伝える大切さを知った）



福島県



宮城県



大阪府

3日目

エキスカーション

老舗の料亭「臨水」にて昼食（山内一豊公ゆかりの建物）



この組子見たことない？



床の間付のトイレ  
(床は畳だったとのこと)



美味しかったー



広縁の床貼るのに一日数枚とか…

四国霊場 88 分の 3めぐり



31 番礼所竹林寺



32 番礼所禅師峰寺



33 番礼所雪蹊寺

雪蹊寺では特別に国の重要文化財運慶作の本尊薬師如来や運慶長男の慈慶作の膩師童子等を見せてくれた案内人曰く「保存にはたいそうお金がかかり難しい」と嘆いておられた

4日目



高知城の石垣  
様々な工夫あり



青銅製の鯨



山内一豊の妻と妻が一豊に与えた名馬  
出世の糸口になったとか…えらいね



桂浜と坂本龍馬像  
将来に想いをはせ…



帰り道アンパンマンに「さようなら」  
佐藤栄子の報告より

## 東北ブロック会青年建築士連絡協議会 「第8回東北ブロック青年大会 秋田大会」について

秋田中央建築士会 青年部会長 能 上 崇

平成30年3月24日、秋田県内では初開催となる第8回東北ブロック青年大会が、秋田市のパーティーギャラリーイヤタカで行われ、東北各県の青年委員長を始めとする青年建築士のほか、遠くは滋賀や沖縄からも関係者に参加いただき、約100名の会員の出席のもと盛大に式典が執り行われました。

式典に続いて行われた、東北ブロック地区の予選会を兼ねた地域実践活動報告会では、各県の代表グループから日頃の活動の成果が発表され、特色のある各地域での活動を参加者全員で共有することができたと思います。

また、秋田大会開催を記念して行われた講演会では、秋田県仙北郡美郷町出身で、秋田市内でデザイン会社「(株)シービジョンズ」を主宰する東海林諭宣氏から「ぼくらの、まちの魅力づくり。ぼくらの、豊かな社会とは」と題して、老朽化したビルのリノベーションをきっかけとして地域が活性化した事例や、まちの魅力を引き出す地域での活動の紹介がありました。とりわけ、秋田市南通亀の町の「ヤマキウビル」のリノベーション事例は、狭いエリアに集中的に投資を行うことで、まちとしてのにぎわいを生み出しており、関係者の熱意や建築のデザインの力が感じられる、地方都市におけるリノベーションの成功例として参加者の関心も高かったように感じました。

講演会後は参加者へまち歩きマップが配布され、参加者が自由にまち歩きを行いました。なかでも、リノベーション事例として紹介された「ヤマキウビル」は会場から近かったこともあり「亀の町ストア」や隣接するクラフトビール専門店「ビアフライト」を実際に訪れた参加者が多かったようで、春が近づく秋田市のにぎわいづくりへ建築士会も貢



会長あいさつ



記念講演 東海林 様



亀の町ストア

献できたのではないのでしょうか。

最後に行われた懇親会では、秋田のうまい料理と地酒、あきた舞妓の踊りを堪能した後で、秋田が世界に誇る偉大なマジシャン「北さん」のマジックが披露され、秋田県外からの参加者だけでなく、県内参加者も「秋田美人と美酒と美技」に酔いしれた夜となりました。

この秋田大会は、各地の建築士との交流を通じて、日々の活動を見つめ直すきっかけとなり、改めて建築やまちづくりについて考える良い機会となりました。



懇親会 乾杯 樋渡さん



地酒



あきた舞妓

## 女性委員会 第1回学習会 「秋田の民俗建築～山の神はなぜ女神か」学習会に参加して

湯沢雄勝建築士会 佐藤 全子

日本民俗経済学会理事、秋田県民俗学会副会長であり、著書多数で、講演会、テレビ出演等幅広く活躍されている齊藤 壽胤（さいとう・じゅいん）先生のお話しは、とてもおもしろく、ためになり、興味深い物でした。普段使っている言葉でも、語源をたどると民俗学に関係しているということが今更のように理解できました。

例えば秋田県では、人が驚くことを、タマゲル、タマゲタと言いますが、それを漢字で書くと、「魂消る」になるそうです。びっくりすることによって体から魂が飛び出し放心状態になることを意味したそうです。しゃっくりを止める方法の一つに驚かすということがよく言われますが、しゃっくりという何か得体のしれないもの依り憑いたならば、それを振り祓う、魂と一緒に放心させてしまうという意味があったのではないかと先生は述べていらっしゃいます。

私たち建築に携っている者にしてみると、昔から山の神は、上棟式に必ずおもちをお供えしていたので、建築には欠かせない存在だという認識は持っていました。

先生は、この度その山の神にまつわる古くからの各地に伝わる民話にも触れられておりました。その中で、建築の現場は神聖なもので、女性が不浄なものと思われていた時代でしたので、女性はその設計や、施工に口を出したり参加することは、タブー視されていたわけですが、二つほどの例の中で、その話に出てくる女性が、父親や、夫からやむなく殺されてしまう、その女性たちを供養し、そして山の神の怒りをかわないように、お面に扇を掛けて室内の床の間や高い位置に丁寧に飾られた話は、私たち女性委員が固唾をのんで聞き入ったところでした。

先生によると山の神は女性で嫉妬深いため、女性は遠ざけられたということです。

そういえば、昔から自分の奥さんのことを家の山の神などという世の亭主族が、かつていましたよね。最近はあまり言いませんが。

あと逸話の中で、ご主人が、山に木を切りに行くのに、体をきれいにし、特に足もとまで洗っていくので、これは怪しい、絶対浮気でもしているに違いないと奥さんが後をつけていくと、がけっぶちの木を切ろうとしているところを、ある女性はその男性の足元を一生懸命捕まえているところを見つけて



しまいます。そして嫉妬の気持ちで狂わんばかりにその様子を見ていた奥さんに気づき、その女性は、両手をぱっと離してしまい、男性は谷底に落ちて死んでしまうという話しでした。死んだ男性は山の神に守られていたのに、嫉妬深い奥さんのせいで死んだという話しでした。山の神の壮絶なまでの力を見せつけられた話しでした。

先生のお話を聞いて、日本は、山の神だけではなく、森羅万象様々な神によって見守られ、人々も畏敬の念を持ち、つつましく、移り変わる四季ごとにその生活を一生懸命、生きてきたんだなあと、感慨深いものがありました。



## 東北ブロック会女性委員会みやぎ大会に参加して

大館・北秋田建築士会 藤 嶋 秀 美

9月1～2日に平成30年度東北ブロック会女性委員会みやぎ大会が開催され、秋田県からは13名参加致しました。

1日目は東北大学片平キャンパスの見学。昼食は大学内のレストランでランチを頂きました。野菜の彩がキレイで栄養バランスのとれたヘルシーなランチはとても美味しかったです。午後は基調講演と各建築士会の事例発表がありましたが、古き良き建物を存続させるだけでなく人とのつながりを強くし、来世へ伝える取り組みに感動しました。

宿泊会場に移動し懇親会にて各県5分程度の余興をやる事になっていたのですが、さすが芸達者な秋田。この余興のために入念なシナリオ、コスチュームまで考え8月に全国に感動を与えてくれた金足農業高校の栄光をたたえる内容をお披露目する事としました。事前に2～3度の練習のみで本番に望み、頭にロゴ入りハチマキ、文字を入れたウチワを刀に見立て「シャキーン」と侍ポーズも決まり秋田県民歌をのけぞりポーズで歌い切りました。他の建築士会員はあまりのパフォーマンスに「あ然！」の後拍手で喜んでくれました。今回この余興をやる上で、益々秋田の女性委員会の絆が深まった気がします。

2日目は塩竈の街並みを見学しました。震災でご苦労なされた後でも古い建物を自分達なりに保存するための努力の形が建物を通して、又案内して下さったガイドさんの話を通じて感じる事が出来ました。

心温まる見学を終えとても内容の充実した大会に参加でき改めて今自分にできる事を行動に移すきっかけづくりになりました。楽しい2日間ありがとうございました。



東北大学アトリウム内観



東北大学片平キャンパス北門前にて



東北大学片平キャンパス説明



東北大学片平キャンパス説明



魯迅の階段教室



魯迅の階段教室



昼食



各県事例発表



秋田県の発表者（池田さん）



秋田県の全力唱歌



東北女性会員



塩竈街歩き



丹六園前にて



塩竈市杉村惇美術館ホール

## 全国に誇れるもの

秋田中央建築士会 理事 小原 正 明

### 1 いよいよ動き出した全国大会に向けた準備

2021年に秋田県で開催される全国大会に向けた準備がいよいよ動き出しました。

7月31日（火）には第1回実行委員会が開催され、「第64回建築士会全国大会あきた大会」との大会名称や秋田市での開催等が決定しました。

秋田市開催については、大会会場や宿泊場所の収容人員、アクセス等の関係から、以前から有力候補とされていましたが、正式決定した瞬間、地元の秋田中央建築士会として、緊張感が走りました。

先のことと思っていた全国大会が現実のものとなり、いよいよ動き出したと感じました。

また、8月28日（火）には第1回総務・式典部会が開催され、10月22日（金）から24日（日）の開催、秋田県立体育館での式典、秋田市文化会館でのセッション、秋田キャッスルホテルでの大交流会等が決定しました。今後は、テーマの決定が当面の目標となっています。

### 2 他県でのお国自慢

秋田県建築士会では毎年、他の都道府県で開催される建築士会全国大会への参加を会員に呼びかけ、その様子は、「あきた建築士会ニュース」で報告されています。

また、秋田中央建築士会では、平成13年の宮城（仙台）大会以降、東北開催のやまがた大会、ふくしま大会への参加を「全国大会参加研修」として実施しており、毎回、20数名が参加しています。

参加して毎回感じるの、見事な開催地のお国自慢です。

(1) 平成13年第44回建築士会全国大会宮城（仙台）大会「出帆！開かれた未来へ～みちのく宮城に集う、時代の提言者～」で印象に残ったのは、建築には関係が薄い「仙台すずめ踊り」です。

すずめ踊りは、1603年、仙台城新築移転の儀式の宴席で披露された踊りに始まるとされており、伊達家家紋の「竹に雀」に因んで名付けられた踊りです。踊りに使用する扇子を多くの参加者に配る趣向でPRがありました。「仙台七夕まつり」は知っていてもこの祭りは知りませんでした。

(2) 平成22年第52回建築士会全国大会やまがた大会「出羽国から開く建築士の新時代～市民とささえあう地域づくり」では、参加案内文、式典の知事らの挨拶が印象に残りました。

それは、「駐日大使でもあったライシャワー博士が昭和40年に山形を訪れ表現した「山の向こうのもう一つの日本」はここ山形にあります。」というものです。この逸話は、今でも「外国人が賞賛した山形」として山形県のホームページで紹介されています。

また、英国人女性旅行家イザベラ・バードが明治11年に来日した際、山形県に入り、「東洋のアルカディア（理想郷）」と賞賛したという話し。これも、今年がイザベラ・バード来日140周年として、山形市長のホームページで紹介されています。

さらに、上杉鷹山沢藩主としての心得「なせば成る なさねば成らぬ」の紹介もありました。

(3) 平成26年第57回建築士会全国大会ふくしま大会「ふくしまで語ろう 建築・絆・再生 建築士

の決断「ならぬものはならぬものです」では、その前年にNHKで放映された大河ドラマ「八重の桜」で広く紹介された、会津藩校日新館での子ども達への教え「什の掟」である「ならぬものはならぬものです」を大会テーマに採用しており、ドラマの舞台の熱気を感じさせるものでした。

各県のお国自慢、そして、戦国の世から4百年経てなお行われる殿様自慢に感心いたしました。

ここでこれらを紹介したのは、秋田だって、他県に負けない、自慢できるものがたくさんあることを言いたいからです。そしてそれは、自分のまちや地域の過去に誇りを持ってない、自慢できないようでは、そのまちの発展や存続は望めないと思うからです。

山形で話があったイザベラ・バードは秋田にも来ており、このことについては、秋田魁新報の特集記事「イザベラ・バード秋田の旅」で紹介されています。「どの日本の町より気に入っている」と書いたのは、横浜でも東京でもなく、東北の旧城下町・久保田（現秋田市）だった。」と。きっと、山形だけでなく秋田も「東洋のアルカディア（理想郷）」と感じたと信じています。

また、ライシャワー博士も秋田を訪れ、秋田杉の館である「十和田ホテル」に宿泊されており、秋田だって、「山の向こうのもう一つの日本」に違いないと思います。

### 3 秋田のお国自慢

秋田で自慢できるものは何かと思案しつつ、手元にある秋田県建築士会発行の「あきた建築士会ニュース」、秋田中央建築士会発行の「秋田中央建築士会だより」を見ると、表紙を飾っているのは、「秋田市旧秋田藩主佐竹氏別邸如斯亭」と「秋田県指定有形文化財旧松倉家住宅」。

これらと思い、これまでの会誌を並べると、次のとおり。全国に誇れるであろう有形文化財、無形民俗文化財のオンパレードでした。

#### ◆「あきた建築士会ニュース（秋田県建築士会）」表紙

##### 【有形文化財】

- 平成 26 年No. 141 「横手市増田伝統的建造物群保存地区（蔵の日）」
- 平成 26 年No. 142 「旬菜みそ茶屋くらを（旧勇駒酒造）内蔵（東北ブロック女性委員会秋田大会）」
- 平成 27 年No. 143 「明治小坂のシンボル・小坂鉦山事務所（建物（現場）見学会）」
- 平成 27 年No. 144 「龍源寺本堂前（女性委員会まちなみ見学会）」
- 平成 28 年No. 145 「能代市旧料亭「金勇」の正面入り口（現場見学会）」
- 平成 28 年No. 146 「秋田市新庁舎見学会（女性委員会第1回学習会）」
- 平成 29 年No. 147 「角間川の歴史を感じさせる街並み（優良建物見学会にて）」
- 平成 30 年No. 149 「秋田市旧秋田藩主佐竹氏別邸如斯亭」

#### ◆「秋田中央建築士会だより（秋田中央建築士会）」表紙

##### 【有形文化財】

- 昭和 58 年 12 月No. 5 「奈良家（秋田市金足小泉）」
- 昭和 59 年 12 月No. 6 「嗟峨家（秋田市太平目長崎）」
- 昭和 60 年 12 月No. 7 「鷲谷嘉兵衛氏宅（南秋田郡井川町北川尻字海老沢）」

### 【鐘シリーズ】

- 昭和 63 年 12 月 No. 10 「千秋の鐘（秋田市千秋公園）」
- 平成 2 年 12 月 No. 12 「弘誓山西船寺の鐘楼」
- 平成 3 年 12 月 No. 13 「曹洞宗螭江山蒼龍寺の鐘楼」
- 平成 4 年 12 月 No. 14 「友情の鐘」

### 【無形民俗文化財】

- 平成 11 年 12 月 No. 21 「なまはげ」
- 平成 12 年 12 月 No. 22 「梵天祭」
- 平成 13 年 12 月 No. 23 「五百年の歴史を誇る朝市」
- 平成 15 年 12 月 No. 25 「願人踊」
- 平成 16 年 12 月 No. 26 「八郎まつり」
- 平成 17 年 12 月 No. 27 「大正寺おけさまつり」
- 平成 18 年 12 月 No. 28 「ヤートセ秋田祭」
- 平成 19 年 12 月 No. 29 「招福狐の行列への誘い」

### 【有形文化財】

- 平成 21 年 12 月 No. 31 「男鹿真山伝承館」
- 平成 22 年 12 月 No. 32 「国指定重要文化財三浦家住宅（三浦館）」
- 平成 23 年 12 月 No. 33 「工藤家改造住宅」
- 平成 24 年 12 月 No. 34 「民家「里の家」」
- 平成 26 年 12 月 No. 36 「文化財赤神神社五社堂」
- 平成 27 年 12 月 No. 37 「重要文化財藤倉水道施設」
- 平成 28 年 12 月 No. 38 「登録有形文化財旧大島商会店舗」
- 平成 30 年 1 月 No. 39 「秋田県指定有形文化財旧松倉家住宅」



「あきた建築士会ニュース」表紙



「秋田中央建築士会だより」表紙

「秋田県建築士会大会」のテーマや毎年開催される「優良建物見学会（現場見学会）」の見学先を見ても、自慢できる文化財が多くあるのが分かります。

さらに、現在、秋田魁新報で明治への改元 150 年に合わせ、特集記事「いまに息づく秋田明治の建物」

を連載しており、明治時代に建てられた西洋様式の建物や伝統建築を紹介しています。これらについては、ヘリテージマネージャーの方々が詳しいかと思えます。

このほかにも、湯沢市には、白井晟一が設計し、竣工させた建物が多く残っています。

また、ドイツ表現主義の建築家ブルーノ・タウトは昭和10年に秋田を訪れ、「秋田で見るべきものは建築である。」と評しており、その建築はわずかではありますが、今なお、残っています。

「全国大会あきた大会」を機会に、隠れた秋田の文化を全国に自慢しようではありませんか。

#### ◆「秋田県建築士会大会」テーマ

平成25年湯沢雄勝大会 「Majicoche（まちこしえ）」

平成26年鹿角大会 「「時を越えて未来に残すべき遺産」

～歴史的建造物の保存活用と建築士の新たな取組みについて～」

平成27年能代山本大会 「「木都能代の可能性」～木と建築から見える未来のかたち～」

平成28年仙北大会 「”温故知新”==創造する未来～繋げる未来～残す未来==」

平成29年大館・北秋田大会 「歴史とまちづくり～持続可能な地方都市の可能性を探る～」

平成30年横手大会 「歴史と暮らす」

#### ◆「優良建物見学会（現場見学会）」見学先

平成25年度「旧日新館」「木戸五郎兵衛村」「増田の町並みと内蔵群」

平成26年度「小坂鉦山事務所」「康楽館」「天使館」「小坂鉄道レールパーク」

平成27年度「旧料亭金勇」「能代市旧議会議事堂・耐震強化工事」「能代市役所新庁舎建築工事」

平成28年度「本郷家」「北島家」「荒川家」「旧最上家別邸」「角間川川港跡浜倉」

平成29年度「大館樹海ドーム」「桜櫓館（旧桜場邸）」「大館市立鳥潟会館（旧鳥潟家住宅等）」

## 会務報告

(平成30年1月～平成30年7月)

- |    |         |   |    |         |  |
|----|---------|---|----|---------|--|
| 1月 | 10日     | ●第2回教育・事業本委員会へ、事業委員小原正明出席<br>於：日本建築士会連合会 会議室                    |    |         | 開催 受講者 18名<br>於：ユースパル                                    |
|    | 23日     | ●協同組合安心リフォーム協議会<br>新年年賀詩交歓会へ、淡路会長出席<br>於：秋田ビューホテル               | 3月 | 1日      | ●一級・二級・木造建築士定期講習<br>開催 受講者67名<br>於：秋田市文化会館               |
|    | 26日     | ●日建学院 合格祝賀パーティへ、淡路会長、植田事務局長出席<br>於：コジコジ                         |    | 2日      | ●秋田建築デザイン専門学校卒業式へ、淡路会長出席<br>於：ホテルメトロポリタン秋田               |
|    | 30日     | ●平成29年度全国建築士会職員会議へ、事務局員1名出席<br>於：フクラシア品川クリスタルスクウェア              |    | 3日      | ●平成29年度全国青年委員長会議へ、亀井沢青年委員出席<br>於：機械工具会館                  |
|    | 31日     | ●秋田県県民栄誉章顕彰式へ、淡路会長出席<br>於：県庁「正庁」                                |    | 12日     | ●木造住宅の耐震化の促進等に関する連絡会議へ、植田事務局長出席<br>於：秋田県庁秋田地方総合庁舎        |
|    | 31日     | ●平成29年度 第2回東北ブロック会会長会議へ、淡路会長、植田事務局長出席<br>於：いわて県民情報交流センター(アイーナ)  |    | 15日     | ●平成29年度第3回三役会議開催<br>於：秋田市センタース                           |
| 2月 | 8日      | ●第46回秋田県工業系高校生徒による建築設計作品コンクール作品審査会へ、今井廣子出席<br>於：秋田市拠点センター「アルヴェ」 |    | 24日     | ●第8回東北ブロック青年大会～秋田大会～<br>於：パーティギャラリーイヤタカ                  |
|    | 11日     | ●第46回秋田県工業系高校生徒による建築設計作品コンクール表彰式へ、淡路会長出席<br>於：秋田市拠点センター「アルヴェ」   |    | 28日     | ●平成29年度第5回理事会開催<br>於：ルポールみずほ                             |
|    | 16日～17日 | ●平成29年度全国まちづくり委員長会議へ、鳥潟宏一理事出席<br>於：笹川記念会館                       | 4月 | 6日      | ●秋田建築デザイン専門学校入学式へ、淡路会長出席<br>於：ホテルメトロポリタン秋田               |
|    | 20日     | ●平成29年度「総合図作成ガイドライン」解説講習会(DVD講習会)                               |    | 14日     | ●横手建築士会平成30年度通常総会へ、淡路会長出席<br>於：横手市 ゆうゆうプラザ               |
|    |         |   |    | 19日～23日 | ●平成30年二級・木造建築士受験申込受付 申込者 二級 学科 104名 製図 6名 木造 学科 0名 製図 0名 |
|    |         |   |    | 26日     | ●能代山本建築士会平成30年度通常総会へ、淡路会長出席<br>於：プラザ都                    |
|    |         |   | 5月 | 9日      | ●(一社)秋田県設備設計事務所協会通常総会へ、淡路会長出席<br>於：ホテルメトロポリタン秋田          |

- 10日～14日 ●平成30年一級建築士受験申込受付  
申込者 学科 38名 製図 1名
- 21日 ●協同組合安心リフォーム協議会  
平成30年度定期総会へ、淡路会長  
出席  
於：秋田ビューホテル
- 23日 ●秋田中央建築士会平成30年度通常  
総会へ、淡路会長出席  
於：イヤタカ
- 24日 ●（一社）秋田県建築士事務所協会  
定時総会懇親会へ、淡路会長出席  
於：秋田ビューホテル
- 25日 ●湯沢雄勝建築士会平成30年度通常  
総会へ、淡路会長出席  
於：湯沢グランドホテル
- 26日 ●由利建築士会平成30年度通常総会  
へ、淡路会長出席  
於：本荘グランドホテル
- 28日 ●平成29年度会計監査開催  
於：ルポールみずほ  
議題  
1. 事業報告 2. 計算関係書類  
3. 公益目的支出計画実施報告書
- 31日 ●既存住宅状況調査技術者講習「移  
行講習」開催 受講 2名  
於：秋田市文化会館
- 6月 4日 ●平成30年度第1回理事会開催  
於：ルポールみずほ  
議 題  
1. 平成29年度事業報告及び収支  
計算の承認の件  
2. 平成30年度収支予算(変更案)  
の承認の件  
その他（1）総会における功労者  
表彰の推薦者（2）全国大会での  
功労者表彰の推薦者（3）総会で  
の役割分担
- 5日 ●既存住宅状況調査技術者講習「新  
規講習」開催 受講21名  
於：秋田市文化会館
- 6日 ●大館・北秋田建築士会平成30年度  
通常総会へ、淡路会長出席  
於：割烹みよし
- 8日 ●仙北建築士会平成30年度通常総会  
へ、淡路会長出席  
於：大曲エンパイヤホテル
- 15日 ●（公社）福島県建築士会第35回青  
年の集いへ、工藤博臣青年委員長  
出席  
於：福島県 保原市民センター
- 18日 ●（一財）秋田県建築住宅センター  
評議員会へ、淡路会長出席  
於：ルポールみずほ
- 19日 ●平成30年度第1回青年委員会開催  
於：センタース
- 20日 ●連合会平成30年度通常総会及び意  
見交歓会へ、淡路会長出席  
於：東京都 建築会館ホール
- 22日 ●平成30年度定時会員総会開催  
於：秋田キャッスルホテル
- 29日 ●秋田県特殊建築物調査・検査協会  
平成30年度通常総会へ、淡路会長  
出席  
於：ふきみ会館
- 30日 ●平成30年度女性委員会第1回委員  
会・意見交換会へ、淡路会長出席  
於：アトリオンビル
- 7月 1日 ●平成30年二級建築士学科試験実施  
受験者 157名  
於：秋田県JAビル
- 4日 ●平成30年度東北ブロック会総会及  
び会長会議へ、淡路会長、植田事  
務局長出席  
於：ホテルメトロポリタン盛岡
- 10日 ●一級・二級・木造建築士定期講習  
開催 受講 81名  
於：秋田市文化会館  
●秋田花まるっ住宅サポートネット  
ワーク平成30年度通常総会へ、淡  
路会長出席  
於：旭北地区コミュニティーセン  
ター

- 11日 ●平成30年度秋田県住宅電気協議会  
定時総会へ、淡路会長出席  
於：アキタパークホテル
- 18日 ●秋田県木材利用促進委員会へ、淡  
路会長出席  
於：秋田地方総合庁舎
- 22日 ●平成30年一級・木造建築士学科試  
験実施 一級受験者119名 木造  
受験者0名  
於：秋田県JAビル
- 24日 ●平成30年度第1回事業委員会開催  
於：ユースパル
- 25日 ●平成30年度第1回総務委員会開催  
於：秋田市文化会館
- 27日 ●連合会第33回（臨時）理事会へ、  
淡路会長出席  
於：東京都 専売ホール
- 28日 ●平成30年度一般社団法人青森県建  
築士会三八大会へ、工藤青年委員  
長出席  
於：青森県 八戸グランドホテル
- 平成30年度第28回全国女性建築士  
連絡協議会へ、松橋女性委員長外  
1名出席  
於：高知県 高知県立県民文化  
ホール
- 31日 ●（仮）第64回建築士会全国大会秋  
田大会第1回実行委員会開催  
於：ユースパル

平成30年1月～平成30年7月

# 地域会だより

## ○鹿角建築士会

### 平成30年

◇鹿角十和田建設技能組合総会懇親会に出席

日 時 1月24日（水）  
場 所 十和田市民センター  
（柳沢会長出席）

◇鹿角建築技能組合総会懇親会に出席

日 時 1月26日（金）  
場 所 エスポアールかづの  
（柳沢会長出席）

◇平成29年度鹿角建築士会講習会の開催

日 時 2月27日（火）午後2：00から3：30  
場 所 鹿角市交流センター（2階第一研修室）  
講 師 北秋田振興局 建設部建築課 高橋班  
長、近江班員

講習内容

- ① 少しずつ変更されている確認申請書類の記載内容についての詳細解説
  - ② 会計検査等で指摘のあった木造の金物・釘についての解説
  - ③ 確認申請書類提出の際、或いは完成検査の際に指摘の多い事項等の解説
  - ④ その他周知が不十分と思われる事項の説明（建築士法等）
  - ⑤ 質疑応答
- 出席者 24名

◇建築士事務所協会県北支部総会懇親会に出席

日 時 4月18日（水）  
場 所 プラザ杉の子  
（柳沢会長出席）

◇鹿角職業開発能力協会総会懇親会に出席

日 時 5月29日（火）  
場 所 ホテル 茅茹荘

（柳沢会長出席）

◇平成29年度会計監査

日 時 6月12日（火）  
場 所 鹿角広域交流センター  
出席者 3名

◇平成30年度第1回理事会

日 時 6月15日（金）  
場 所 鹿角広域交流センター  
議 題 1. 平成30年度鹿角建築士会通常総会について  
スケジュール、役割分担等の確認。  
2. 講習会について（6月20日の講習会及び今後の講習会について）  
3. 県士会総会について  
（永年功労者及び伝統技能者表彰について）  
4. その他  
（出席者 11名）

◇平成30年度鹿角建築士会講習会の開催

日 時 6月20日（水）午後4：00から5：30  
場 所 ホテル茅茹荘  
講 師 ㈱タナカ仙台営業所  
講習内容  
① 告示1460第1号及び第2号に対応する木造金物の詳細解説  
② 木造建物用制振ダンパーについての解説  
③ 質疑応答  
（出席者23名）

◇平成30年度鹿角建築士会通常総会

日 時 6月20日（水）午後5：30から8：30  
場 所 ホテル茅茹荘  
議 題 1. 平成29年度事業報告  
2. 平成29年度収支決算報告承認の件  
3. 平成30年度事業計画（案）承認の件

4. 平成30年度収支予算（案）承認の件  
 5. その他  
 （全ての認定及び議案を原案通り  
 可決）  
 （出席者 19名）  
 総会終了後、懇親会を開催  
 （出席者28名）

○大館北秋田建築士会

平成30年

- 1月25日 第3回理事会  
 於 プラザ杉の子  
 出席 14人  
 ・第42回秋田県建築士会大会終了報告  
 ・ヘリテージマネージャー養成講座に  
 ついて  
 ・その他
- 1月25日 平成30年会員新年会  
 於 プラザ杉の子  
 出席 39人  
 報告会 全国大会「京都大会」に参加  
 して  
 講演会 「いろいろ話したいこと」  
 講師 北秋田振興局建設部建設課  
 課長 伊藤和博
- 2月17日 大館建設技能組合総合懇親会出席  
 於 大館労働福祉会館  
 出席 畠山副会長
- 3月10日 大館建具組合懇親会出席  
 於 根下戸ふれあい会館  
 出席 石川会長
- 4月18日 秋田県建築士事務所協会県北支部総会  
 懇親会出席  
 於 プラザ杉の子  
 出席 石川会長
- 5月7日 三役委員会  
 於 北部コミュニティセンター  
 出席 9人  
 ・平成30年度第1回理事会開催について  
 ・平成30年度総会日程について

・その他

- 5月17日 平成29年度会計監査  
 於 北部コミュニティセンター  
 出席 3人
- 5月17日 第1回理事会  
 於 北部コミュニティセンター  
 出席 15人  
 ・平成30年度総会日程について  
 ・平成29年度事業報告等について  
 ・平成30年度事業計画について  
 ・その他
- 6月6日 平成30年度第6回通常総会  
 於 ふれあいプラザコムコム  
 出席 38人  
 ・平成29年度事業報告  
 ・平成29年度収支決算（監査報告）承  
 認の件  
 ・平成30年度事業計画案審議の件  
 ・平成30年度収支予算案審議の件  
 ・その他
- 6月6日 総会終了後懇親会開催  
 於 割烹みよし  
 参加 45人
- 8月22日 事務所協会合同建設関連商品説明会と  
 ビール会  
 於 プラザ杉の子  
 参加 5人

○能代山本建築士会

平成30年

- 1月10日 年頭の挨拶回り  
 山本地域振興局  
 淡路会長 熊谷地域会長
- 1月26日 平成29年度 講習会  
 演題 「木造建築は変わるか？」  
 講師 秋田県立大学木材高度加工研究所  
 中村昇教授  
 参加者 26名（終了後懇親会）
- 4月3日 建物研修会「道の駅ふたつ」完成見  
 学会



設計「設計チーム木」 会員19名参加

- 4月5日 平成29年度会計監査  
事務局1名 監査2名  
熊谷会長 櫻庭副会長
- 4月13日 平成30年度第1回理事会  
8名参加  
・平成30年度通常総会について
- 4月18日 秋田県建築士事務所協会県北支部30年  
度総会

熊谷会長

- 4月26日 平成30年度通常総会  
平成29年度事業報告・決算報告  
会計監査報告  
平成30年度事業計画・予算案  
懇親会  
26名参加
- 6月24日 平成30年度第1回建築相談会  
エナジウムパーク  
会員3名参加
- 7月11日 親睦会委員会 ゴルフコンペ  
男鹿ゴルフクラブ  
14名参加



### ○秋田中央建築士会

#### 平成30年

- 2月9日 ひびき編集委員会 ひびき39号決算見  
込みについて  
(於 やまがた庵)
- 10日 女性部会  
第3回女性委員会 幹事会  
(於 センターズ・葉笑輪)  
第4回学習会 ・ディンプルアート製作  
加賀谷妙子 先生
- 意見交換会 (於 葉笑輪)
- 23日 理事会  
第3回理事会  
(於 アキタパークホテル)
1. ひびき39号決算見込みについて
  2. 各委員会からの報告
  3. 連絡事項
  4. その他

懇親会

3月24日 青年部会

公益社団法人日本建築士会連合会  
東北ブロック会青年建築士連絡協議会  
第8回東北ブロック青年大会 秋田大会  
(於 パーティーギャラリーイヤタカ)



4月17日 女性部会

平成29年度会計監査  
(於 アトリオン)



18日 監査

平成29年度一般会計・特別会計収支決算監査  
(於 御厨 光琳)

26日 理事会

平成30年度 第1回理事会  
(於 アキタパークホテル)

1. 平成29年度事業報告
2. 平成29年度一般会計・特別会計収支決算報告
3. 平成30年度事業計画
4. 平成30年度一般会計・特別会計収支予算書
5. 規約及び役員改選について
6. 平成30年度表彰について
7. その他



5月23日 理事会

平成30年度 第2回理事会  
(於 パーティーギャラリーイヤタカ)

総会準備

通常総会

平成30年度通常総会

(於 パーティーギャラリーイヤタカ)

議案第1号

- (1) 平成29年度事業報告
- (2) 平成29年度一般会計収支決算承認の件
- (3) 平成29年度特別会計収支決算承認の件(ひびき39号)

(4) 会計監査報告

議案第2号

- (1) 平成30年度事業計画



- (2) 平成30年度一般会計収支予算案決定の件

(3) 平成30年度特別会計収支予算案決定の件（ひびき40号）

議案第3号

規約及び役員改選の件

議案第4号

その他

懇親会

5月16日 女性部会

平成30年度 第1回幹事会

（於 ハーモニープラザ）

6月27日 事業委員会

平成30年度 第1回委員会

・「建築士の日」の事業内容について

・今年度の優良建物見学会について

6月30日 女性部会

平成30年度中央建築士会女性部会総会

（於 アトリオン研修室）

平成30年度県女性委員会大会・幹事会

第1回学習会（県女性委員会合同）

・「秋田の民俗建築文化～山の神はなぜ女神か～」

齊藤壽胤先生

・意見交換会

7月7日 事業委員会

平成30年度「建築士の日」全国統一事業

青年部会

「住まいの安全・安心総点検」

（於 秋田市アルヴェ）

女性部会

①建築相談会

②建築パネル展

③県青年委員会

親子体験学習

#### ○由利建築士会

##### 平成30年

4月6日 ●平成29年度会計監査

於：事務局

・平成29年度実施事業及び会計監査

・その他

4月6日 ●三役会

於：事務局

・平成29年度総会表彰者の件

・平成30年度事業及び予算書（案）

・総会来賓者要請並びに挨拶について

・その他

4月13日 ●第3回理事会

於 本荘由利地域職業訓練センター

・今後の事業計画及び日程について

・決算について

・その他

5月26日 ●総会準備会

於 本荘グランドホテル

・総会進行について

・その他

5月26日 ●第6回通常総会

於 本荘グランドホテル

・平成29年度事業報告及び収支決算承認の件

・平成30年度事業計画（案）及び収支予算書（案）決定の件

・功労者表彰

・懇親会

6月2日 ●建築技術研修会

於：由利本荘総合防災公園

アリーナ建設工事現場

・現場見学会

参加者19名

#### ○仙北建築士会

##### 平成30年

1月26日 平成29年度仙北建築士会講習会

48名参加〈大曲プラザたつみ〉

・会長挨拶

・「最近の法改正について」

仙北地域振興局建設部建築課

佐藤副主幹

・「大仙市立地適正化計画（案）について」

大仙市建設部都市管理課 富樫参事

・「予防行政の動向について」

大曲仙北広域市町村圏組合大曲消防署

伊藤予防主査



仙北地域振興局  
佐藤副主幹様



大曲消防署予防課  
渋谷課長様



大仙市建設部都市管理課  
富樫参事様



茂木副会長挨拶



大曲消防署  
伊藤予防主査様

4月10日 会計監査 4名出席〈事務局〉

4月10日 第1回常任理事会

5名出席〈事務局〉

- ・平成29年度事業報告及び収支決算について
- ・平成30年度事業計画案及び収支予算案について
- ・総会開催の日時
- ・その他（支部表彰者、県表彰者、連合会表彰者について）

4月26日 平成30年度第2回常任理事会

- ・第1回理事会

12名出席〈大曲職業訓練センター〉

- ・平成29年度事業報告及び収支決算について
- ・平成30年度事業計画案及び収支予算案について
- ・総会開催の日時
- ・その他（支部表彰者、県表彰者、連合会表彰者について）

6月8日 平成30年度仙北建築士会通常総会

41名参加〈大曲エンパイヤホテル〉

- ・平成29年度事業報告及び収支決算について
- ・平成30年度事業計画案及び収支予算案について
- ・その他



終了後新年会

71名参加



小田島会長挨拶



大仙市建設部  
古屋部長様

平成30年度仙北建築工



懇親会

93名参加



7月24日 仙北建築士会見学会 7名参加

- ・佐藤家蔵（土壁塗り作業中、窓回り  
枠加工中、扉補修中）
- ・坂本東嶽邸（はなれ：改修工事完了、  
蔵：作業段取り中）



## ○横手建築士会

### 平成30年

1月24日（水）第4回理事会

16：00～17：15 横手ゆうゆうプラザ

#### 1) 会務報告

(県本部)

・平成28年12月15日 第4回理事会報告

(横手)

・大館・北秋田大会 11月11日について

・全国大会京都大会 12月8日について

#### 2) 議題

##### ①横手建築士会講習会について

平成30年2月28日（水）ゆうゆうプラザ

##### ②平成30年度横手建築士会総会について

平成30年4月14日（土）プラザホテル

##### ③その他

#### 新年会

18：00～ 横手ゆうゆうプラザ

2月28日（水）横手建築士会講習会

13：30～16：00

I) 横手市建築住宅課：建築行政に関わる情報提供等について

II) 秋田県仙北地域振興局建築課：建築士法に関わる情報提供について

3月14日（水）第5回理事会

14：00～16：30 サンサン横手

#### 1) 会務報告

(県本部)

・特になし

(横手)

・2月28日（水）横手建築士会講習会報告

#### 2) 議題

①平成30年度横手建築士会総会について

②平成29年度収支決算書について

③平成30年度収支予算書について

④その他

4月14日（土）総会直前理事会

14：00～14：30 横手プラザホテル

#### 1) 議題

・平成30年度横手建築士会総会について

#### ・その他

4月14日（土）通常総会

15：30～ 横手プラザホテル

懇親会 18：00～ 横手ゆうゆうプラザ

5月16日（水）第1回理事会

14：00～15：30 サンサン横手

#### 1) 会務報告

(県本部)

・総会 平成30年6月22日（金）

(横手)

・平成30年度通常総会報告

#### 2) 議題

①横手各役割分担について

②会費徴収について（合同役員会）

③定例理事会日程、各事業について

④その他

6月8日（金）合同役員会

16：00～ ゆうゆうプラザ

懇親会

18：00～ ゆうゆうプラザ

8月8日（金）第2回理事会

14：00～15：30 サンサン横手

#### 1) 会務報告

(県本部)

・理事会報告 7月31日（火）

(横手)

・年会費報告

・全県大会準備報告

#### 2) 議題

①全県大会（横手）準備について

②その他



○湯沢雄勝建築士会

平成30年

◇建築学アカデミー勉強会（東北電力）

<視察研修旅行（関西地区）>

日時 3月22日（木）～24日（土）

参加者 3名

◇平成29年度 会計監査

日時 4月20日（金）11：30～12：00

場所 湯沢グランドホテル

出席者 5名

◇平成30年度第1回理事会

日時 4月20日（金）13：00～15：00

場所 湯沢グランドホテル

- 議題
1. 平成29年度会務・事業報告
  2.        〃        収支決算会計監査報告
  3. 平成30年度収支予算計画
  4.        〃        事業計画
  5. 通常総会準備について

出席者 16名

◇平成30年度「湯沢雄勝建築士会」通常総会

日時 5月25日（金）16：30～

場所 湯沢グランドホテル

出席者 28名   委任状 35名   計63名

- 議題
1. 平成29年度会務・事業報告
  2.        〃        収支決算報告承認の件
  3. 会計監査報告
  4. 平成30年度事業計画案決定の件
  5.        〃        収支予算案決定の件

議案その他、原案通り満場一致で可決  
総会終了後、懇親会を盛大に開催。

## 建築士に対する 定期講習のお知らせ

平成20年11月28日施行の改正建築士法により、建築士事務所に所属するすべての建築士は、登録講習機関が行う定期講習を3年毎に受講することが義務付けられました。

建築士事務所に所属する方で、平成27年度に建築士定期講習を修了した方及び平成27年度以前に建築士試験に合格し建築士として登録した方でまだ受講していない方は、平成30年度中に建築士定期講習を受講しなければなりません。

平成30年度の第4回目の講習（最後）となりますので該当する方は受講してください。

### 第4回定期講習（1E-04）

と き：平成31年3月5日（火）

ところ：秋田市文化会館

募集期間：平成30年11月14日から平成31年2月17日

登録講習機関 公益財団法人 建築技術教育普及センター

受付機関 （一社）秋田県建築士会 本部事務局

受講申込書を希望する方は各支部、本部まで電話かFAXで連絡をお願いします。

電話 018-827-3718 FAX 018-827-3873

# 2021年 第64回建築士会全国大会あきた大会

2021年、建築士会全国大会が秋田県で開催されます。

平成29年度3月理事会にて実行委員会の組織構成について決議され、今年度を準備のスタート初年として稼働いたしました。

7月31日(火)に第1回実行委員会が開催され、大会名称や開催市町村等が協議されております。また、8月28日(火)には第1回総務・式典部会が開催され、開催日や会場など企画案が決定しております。

以下は、これまでの会議等において決定した事項を含む現段階の大会概要です。



8月28日：総務・式典部会

## 大会概要

- テーマ：未定
- 会場：秋田県立体育館（秋田市八橋運動公園1-12）
- 期日：2021年10月23日（土）
- 主催：公益社団法人 日本建築士連合会
- 共催：建築士会東北ブロック会
- 主管：一般社団法人 秋田県建築士会
- 後援：(予定) 国土交通省、秋田県、秋田市、他

### あきた大会の主なスケジュール

#### 10月22日(金) 全国大会前日

- 13:30～14:30 記者会見（会場：秋田キャッスルホテル予定）
- 15:00～17:00 連合会理事・士会長合同会議（会場：秋田キャッスルホテル予定）  
全国建築士フォーラム（会場：未定）  
全国HMネットワーク協議会総会（未定）
- 17:30～19:00 歓迎レセプション（会場：秋田キャッスルホテル予定）

#### 10月23日(土) 全国大会（会場：主会場 秋田県立体育館）

- 08:30～15:00 総合受付（場所：未定）
- 09:00～14:30 各種セッション ※6～12プログラム  
（会場：秋田市文化会館、秋田県生涯学習センターを予定）
- 09:00～16:30 秋田県物産展・飲食ブース（会場：未定）
- 10:00～15:00 情報発信セッション《パネル展示》（会場：未定）
- 10:00～17:00 企業展示ブース（会場：未定）

- 13:00～14:30 記念講演（会場：県立体育館または市文化会館大ホール）  
 15:00～17:00 大会式典（会場：秋田県立体育館）  
 18:00～ 大交流会（会場：秋田キャッスルホテル 放光の間）

## 10月24日（日） エクスカーション

エクスカーション（地域交流見学会）

各種コース ※5～8プログラム

今後の予定として、今年度は「さいたま大会の視察」や「大会テーマの決定」等の予定で進んで参ります。

また、「大会テーマ」「エクスカーション（地域交流見学会）」「あきたセッション」等の企画案は、地域建築士会毎に提案を取り纏めいただき、その案に対して実行委員会で検討及び決定していくこととなっております。

「大会テーマ」については、同時に会員皆様方からの提案も募集しております。

皆様も『あきた大会の企画・準備』に積極的にご参加ください。

# 2021年 第64回建築士会全国大会 あきた大会 大会実行委員会 名簿

実行委員長	淡路 孝次	会長
副委員長	熊谷 勝	副会長
	田仲 雅美	副会長
	照井 郁人	副会長
	小田島 誠	専務理事
	工藤 博臣	青年委員長
	松橋 雅子	女性委員長

運営調整 委員会 理事23名 監事3名	淡路 孝次	会長
	熊谷 勝	副会長
	田仲 雅美	副会長
	照井 郁人	副会長
	小田島 誠	専務理事
	柳沢 富美男	常務理事
	高橋 幸治	常務理事
	佐藤 隆志	常務理事
	児玉 安広	理事
	石川 成	理事
	鳥淵 宏一	理事
	大高 勇	理事
	赤川 孝則	理事
	小原 正明	理事
	櫻庭 星治	理事
	正木 和美	理事
	湊 泰正	理事
	菊池 泰美	理事
	山脇 一樹	理事
	工藤 博臣	青年委員長
	亀井沢 洋平	青年副委員長
	松橋 雅子	女性委員長
	伊藤 加久子	女性副委員長
中西 純悦	監事	
泉谷 昭一	監事	
根 知宏	監事	

◆総務・財務委員会◆

委員長	小田島 誠	専務理事
○財務部会 (地域会会長)		
部長	小田島 誠	仙北
部員	柳沢 富美男	鹿角
部員	石川 成	大館・北秋田
部員	熊谷 勝	能代山本
部員	田仲 雅美	秋田中央
部員	高橋 幸治	由利
部員	照井 郁人	横手
部員	佐藤 隆志	湯沢雄勝

○総務部会

部長	赤川 孝則	理事：中央
部員	大高 勇	理事：能代山本
部員	小原 正明	理事：中央
部員	菊池 泰美	理事：横手
部員	谷口 満洲美	秋田中央推薦
部員	畑山 広英	秋田中央推薦
部員	能上 崇	秋田中央推薦

○広報・地域物産部会

部長	高橋 幸治	理事：由利
部員	山脇 一樹	理事：湯沢雄勝

◆記念誌・資料作成委員会部会◆

委員長	熊谷 勝	副会長
○記念誌・資料作成部会		
部長	石川 成	理事：大館・北秋田
部員	正木 和美	理事：由利
部員	泉谷 昭一	監事：仙北

◆式典委員会◆

委員長	田仲 雅美	副会長
○式典部会		
部長	櫻庭 星治	理事：中央
部員	中西 純悦	監事：鹿角
部員	亀井沢 洋平	理事：青年副委員長
部員	伊藤 加久子	理事：女性副委員長
部員	樋渡 裕輔	秋田中央推薦

○懇親会部会

部長	佐藤 隆志	理事：湯沢雄勝
部員	児玉 安広	理事：鹿角
部員	湊 泰正	理事：仙北

◆会場行事委員会◆

委員長	工藤 博臣	青年委員長
○会場行事部会		
部長	松橋 雅子	女性委員長
部員	亀井沢 洋平	青年副委員長：横手

部員	加納 大輔	青年副委員長：雄勝
部員	安保 尊	青年委員：鹿角
部員	熊谷 昌剛	青年委員：北秋
部員	加藤 一喜	青年委員：能代
部員	能上 崇	青年委員：秋田
部員	草薙 涉	青年委員：仙北
部員	齋藤 智裕	青年委員：横手
部員	安達 真由美	女性副委員長：北秋
部員	伊藤 加久子	女性副委員長：秋田
部員	清水川 道子	女性副委員長：雄勝
部員	池田 佐保	女性委員：能代
部員	竹田 青子	女性委員：秋田
部員	工藤 秀子	女性委員：秋田
部員	樋渡 博子	女性委員：秋田
部員	周防 敦子	女性委員：由利
部員	小松 奈美	女性委員：仙北
部員	鈴木 有扶子	女性委員：仙北
部員	鈴木 ルリ子	女性委員：横手

◆地域交流会・観光・見学委員会◆

委員長	照井 郁人	副会長
-----	-------	-----

○エクスカージョン部会

部長	鳥潟 宏一	理事：北秋：事業委員長
部員	児玉 安広	事業副委員長：鹿角
部員	大高 勇	事業副委員長：能代
部員	菊池 泰美	事業副委員長：横手
部員	阿部 悦志朗	事業委員：鹿角
部員	三浦 英人	事業委員：北秋
部員	田村 喜代宣	事業委員：能代
部員	櫻庭 星治	事業委員：秋田
部員	佐藤 孝一	事業委員：由利
部員	戸嶋 真紀子	事業委員：仙北
部員	黒田 稔	事業委員：横手
部員	由利 靖	事業委員：雄勝

○観光・見学部会

部長	柳沢 富美男	理事：鹿角：総務委員長
部員	石川 成	総務副委員長：北秋
部員	小原 正明	総務副委員長：秋田
部員	湊 泰正	総務副委員長：仙北
部員	戸嶋 康博	総務委員：鹿角
部員	畠山 登美男	総務委員：北秋
部員	櫻庭 徹	総務委員：能代
部員	赤川 孝則	総務委員：秋田
部員	谷口 満洲美	総務委員：秋田
部員	正木 和美	総務委員：由利
部員	長澤 幸広	総務委員：仙北
部員	北嶋 清美	総務委員：横手
部員	山脇 成吉	総務委員：雄勝

## 編集後記

### 「平成最後の熱かった夏」

秋田中央建築士会 理事 谷口 満州美

今年の夏は、金足農業の破竹の快進撃に多くの県民が熱く燃え上がりました。

第100回の記念大会となった全国高校野球選手権で11年ぶり6度目の出場となった金足農業高校は選手全員が県内出身者で、秋田大会から先発メンバー9人で戦ってきました。

春季東北大会では準優勝だった雑草軍団が吉田投手を中心に一丸となり、私立の強豪校を次々と破る姿は私たちに夢と感動を与えていただきました。県勢として第1回大会以来、103年ぶり、2度目の準優勝の快挙でした。私たちも3年後に迎える第64回建築士会全国大会あきた大会に備え、今年は会員の心を一つにして準備してまいりましょう。

一人ひとりが高い志を持って行動を起こせば、その結集した力が全体として動く時、一つの未来づくりが始まると信じています。

心豊かな魅力ある街「あきた大会」を創造してまいりましょう。

話は変わりますが、今年の我が家の熱かった夏と言えば福井・金沢の2泊3日の弾丸ツアーです。連休前日の夜急遽決定し、翌朝6時自宅を車で出発し福井に向かいました。

途中酒田港で朝食マグロ丼、新潟寺泊で昼食うに・かに・えび3色丼、夕方福井東尋坊で夕日を見ました。その後宿探し、連休にも関わらずスーパー銭湯のツイン個室が空いていてそこで一泊。翌朝、福井県立恐竜博物館を見学、思った以上に素晴らしく国内最大級の博物館だそうです。大人にもおすすめです。

その後、金沢の近江町市場にて金粉入り特選海鮮丼をいただき兼六園見学、食べすぎか歩きすぎで脚が痛くなり退散。またもスーパー銭湯ツイン室確保でき睡眠。翌朝脚が痛くて歩けない中、金沢の町の中心にある「妙立寺」に立ち寄りしました。寺院内に入ると沢山の人混み、予約必要なことも知らずに待っていました。たまたま当日キャンセルがあり入場することができました。複雑な建築構造をもつ妙立寺、人呼んで「忍者寺」と言われる。西暦1643年建立当時は、幕命で三階建て以上の建築は禁止されていたそうです。

当寺は、外観は二階建てだが内部は四階建て七層にもなっている。しかも、その構造は、きわめて頑強で、巨大な梁が堂内いたる所に使用され台風や地震に耐えられる配慮がなされていました。中二階、中々二階など複雑な構造の中に、部屋数が二十三、階段数が二十九もあり、忍者寺といわれる仕掛け「落とし穴階段・仕掛け賽銭箱・隠し階段等」も所々に散在しておりました。今まで戦火にもあわず、加賀百万石の繁栄とともに歴代の加賀藩主の祈願所として守られてきたそうです。

皆さんも是非一度は見てみて下さい。一見の価値あり予約必要。

その後、富山ブラックラーメンを食べ家路に。谷口家、平成最後の暑い夏でした。機会があれば弾丸ツアー第2弾、in 長野編も乞うご期待。

(裏表紙から続く)

木材高度加工研究所に立ち寄りました。そこで円筒 LVL を初めて目にし、秋田の曲げわっぱのように、木を曲げるのが得意な秋田の木工文化を象徴している部材だと感じました。円筒 LVL は本来とても長いもので、コンクリートを流して型材として使用するのですが、この枠を湯の駅の建築に使えるんじゃないかと思い、すぐに強度を調べてもらいました。多分、この部材を開発した人は、こんな使い方するなんて想像もしてなかったと思うけど。きっと呆れてると思うよ(笑)。でも、この部材に出会ったことで建物のイメージが生まれてきたんです。私はいつも、実際にその土地を歩いて巡るようにしていますが、俯瞰の目で観るのではなく、感情移入しながら歩きたい。そうやって歩いていると、偶然出会ったものにビビッとくることがある。きっと、神様が出会いを用意してくれているんじゃないかと思うんです。そういうものを大事にしたい」。

——訪れる人たちに、どんな楽しみ方をしてもらいたいと思っていますか？

「建築の勉強をしたい学生は別にして、すごい建築デザインを見るんだっていう気持ちは捨てて欲しい(笑)。確かにいろんなチャレンジをしている建築ですが、それよりも温泉に入ったら力が緩むみたいに、ここに来たら緩んでほしい。身を任せてくれたらいいですね。使い方は考えてもらって、どんどん建物が変わってけばいい。木造って、あとから足したり引いたりできるのが魅力。僕らは何をされても構いませんよ。むしろ、それに僕らも一緒に参加したい。最後まで付き合いたいって思っています」。



『道の駅おおゆ』公式ホームページより

推薦：鹿角建築士会 戸館 康博



## あきた建築士会ニュースNo.150 (2018年9月号)

発行／一般社団法人秋田県建築士会 住所／〒010-0001 秋田市中通二丁目3-8 秋田アトリオンビル5階(一財)秋田県建築住宅センター内 電話／018-827-3718  
編集／一般社団法人秋田県建築士会事務局 発行日／平成30年9月25日 印刷／秋田協同印刷株式会社